

2020年度 もみの木放課後等デイサービス自己点検評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか		○		それぞれの職員が個々に行っていると思われるが、組織として時間や機会を設けてはいない。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	アンケート調査は、折々で必要に応じ行っているが、評価を対象には行っていない。今後に向けては是非とも活用したいと考えている。
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		会報の良さ、ホームページの広範性それぞれの利点を改めて検証し今後活かしたい。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	取り立てて外部評価は行っていない。今後についても外部評価は考えていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修参加は推奨しているが、コロナ以降オンラインが主流となり時間的な確保が難しくコロナ以前と比較して、むしろ参加数が減っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		求めている支援やサービスについては個別支援計画の面談でかなりの時間を費やしており、その内容を翌日には打合せで情報共有している。ただ、計画作成には至っていない。
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	医療的ケア、重心、重度発達、軽度発達など様々な特性をもった子どもたちであるので、標準的なという意味合いのものは使用していない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	長期休暇中の一日を平日と比べ特別な事を行っているわけではないが、一つの行事等を当てはめる事はある。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		⑩のとおり特に集団活動は行い難く、適宜組み合わせることは出来ない。ただ、今後に向けて、本事業所ならではのものを作り上げるべく取り組みを開始した。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			

	①⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか		○		
	①⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケース記録に記録し、これを職員が共有している。
	①⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	①⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか			○	⑩のとおりであるので実際にはこのような支援は行えないでいる
関係機関や保護者との連携関係	②⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画している			○	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議の機会に恵まれていない。しかし、学校・保護者・相談事業所等との会議には、その子どもの状況に精通した者を参画させている
	②⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	②⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	②⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	②⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	②⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	機会に恵まれないが、是非にも助言を受けたいと思っている。
	②⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	特別な機会は設定していないが、外遊びで公園に行った際には指導員が間に入り、触れ合わせている
	②⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	②⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	②⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	特別な機会を設けてはいないが、保護者との接点を大切にして時間はかけている。
	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③②	父母の会の活動を支援したり保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍であり今年度は行わなかったが、感染症の終息状況にもよるが、保護者会等の開催を検討する	
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				苦情があった場合は迅速に、丁寧に対応している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○		会報発行はしていないが、利用日、あるいは翌日には連絡体制を使って発信している。行事の予定や、当日の様子もこの連絡体制を十分に活用している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				○	自前の給食システムが稼働し、これを地域住民にも広げる計画が進んでいる。この事を足掛かりに地域に開かれた運営を目指している
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○		現行のマニュアルは、今様にマッチしない箇所が散見されることから、見直し、改定を進めており、まとも次第周知を図りたい。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか				○	今年度、避難訓練の実施を予定している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか				○	この件に関しては、問題となる事象が無く、うち過ぎして来たが、直ぐにも対応したい。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				対象となる子ども、保護者には事前の説明を十分に行っているが、対象外の子ども保護者には十分な説明を行っているとは言えない。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	○				
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				